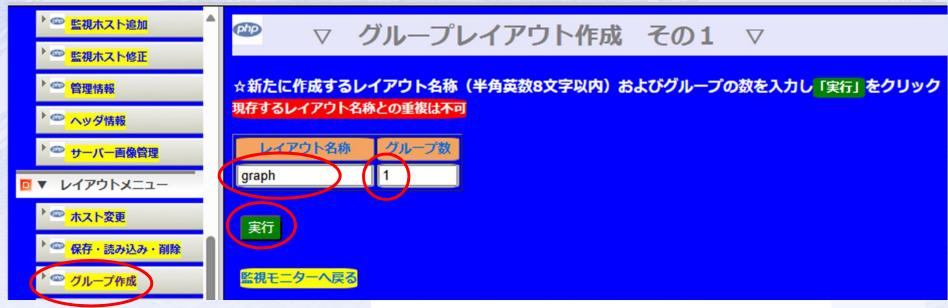
[PHPLinux版] 監視モニター

レイアウト作成

- 1 グループレイアウト作成
- 2 ホストレイアウト作成
- 3 監視ホスト追加
- 4 レイアウト取り換え
- 5 監視モニターで確認
- 6 Localhostをエージェント監視へ変更
- 7 監視モニターで確認

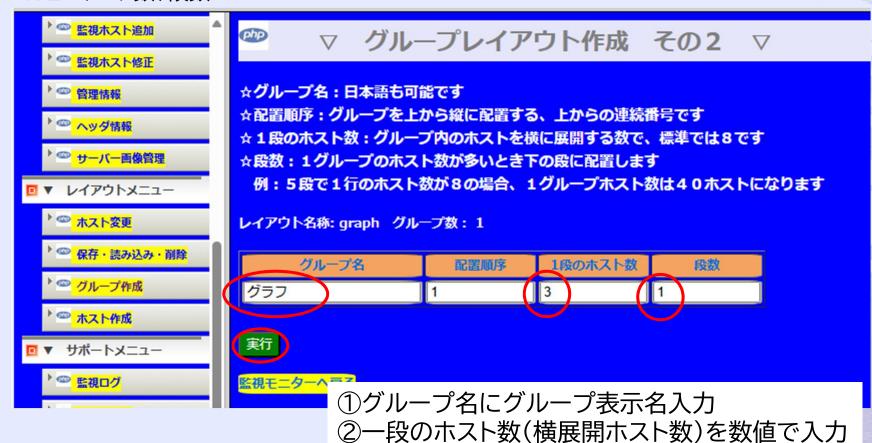
- 1 グループレイアウト作成
- 1.1 グループ名、グループ数



- ①メニュー「グループレイアウト作成」選択
- ②レイアウト名称に半角英数の名称を入力
- ③グループ数に作成するグループ数入力
- ④「実行」ボタンクリック

1 グループレイアウト作成

1.2 ホスト数、段数

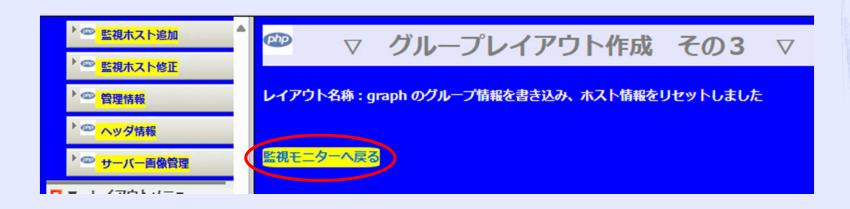


③②を何段作るか段数を数値で入力

④「実行」ボタンクリック

入力例は、グラフグループに1段3つのホスト

- 1 グループレイアウト作成
 - 1.3 モニターで戻る



①グループレイアウトを作成したので 「監視モニターへ戻る」をクリックします

2 ホストレイアウト作成

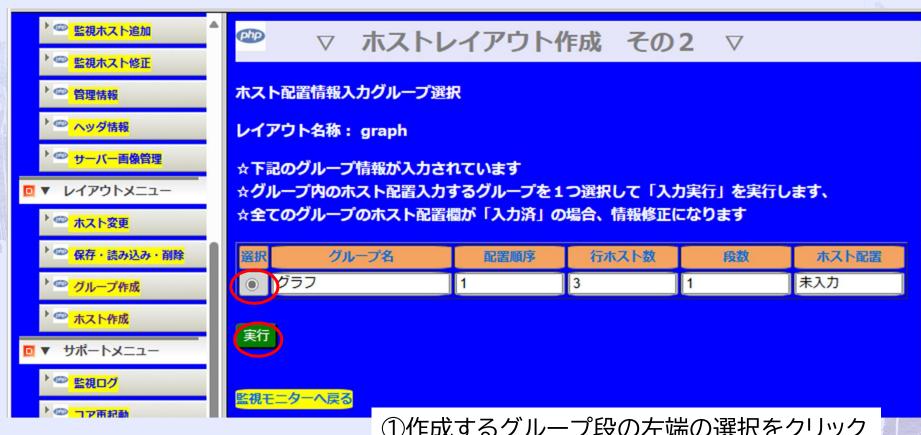
2.1 レイアウト名選択



- ①メニュー「ホストレイアウト作成」選択
- ②レイアウト名称で作成する名称を選択
- ③「選択実行」ボタンクリック

2 ホストレイアウト作成

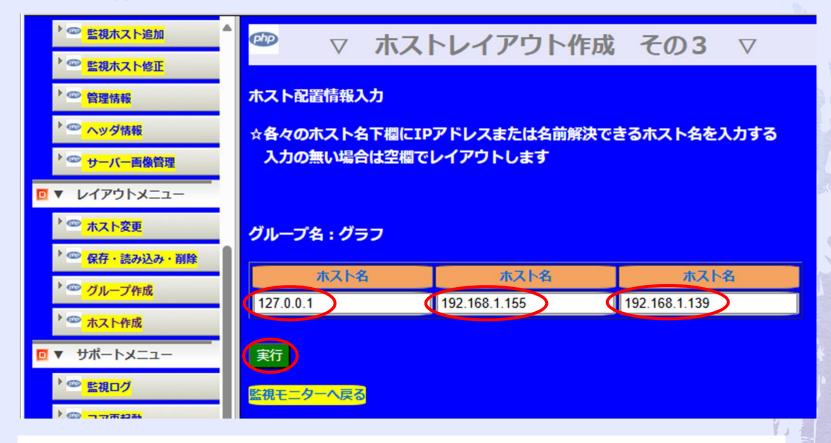
2.2 グループ選択



- ①作成するグループ段の左端の選択をクリック 例はグループ1段のみである
- ②「実行」ボタンクリック

2 ホストレイアウト作成

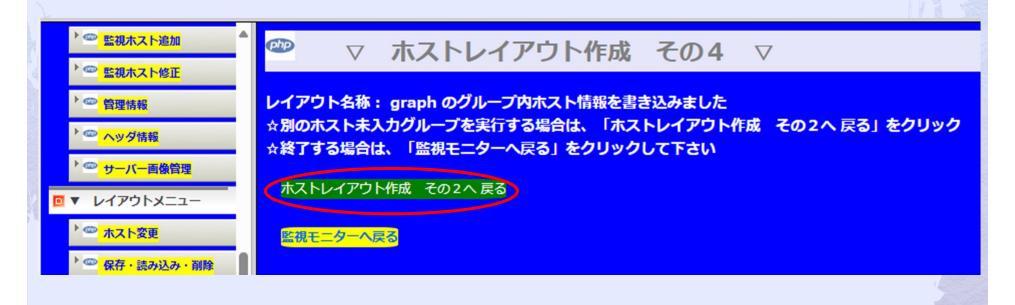
2.3 ホスト名入力



- ①ホスト名の下段に関しホストのIPアドレスまたはDNSホスト名を入力 例はLAN内のプライベートIPアドレス、入力を省略すると空きになる
- ④「実行」ボタンクリック

2 ホストレイアウト作成

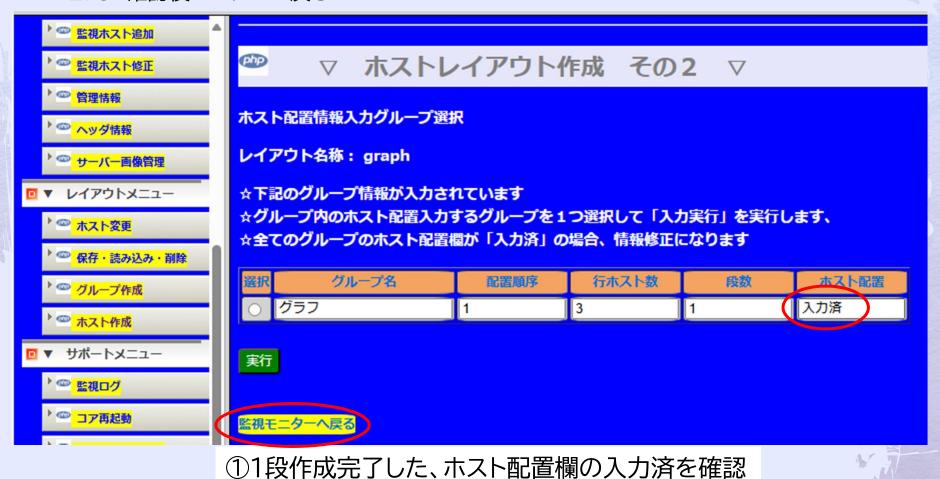
2.4 確認のため戻る



①1段作成したので、確認のため「ホストレイアウト作成 その2へ戻る」をクリック

2 ホストレイアウト作成

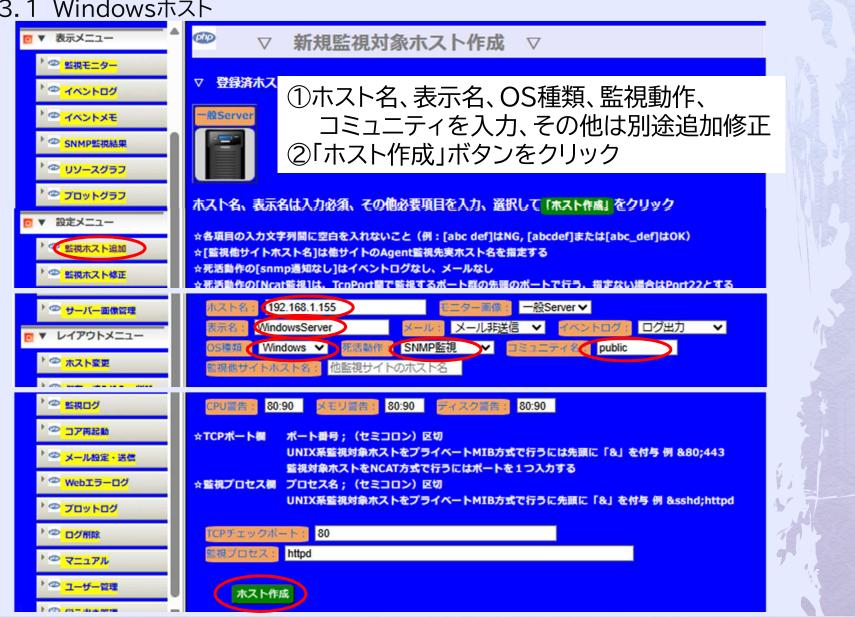
2.5 確認後モニターへ戻る



②「監視モニターへ戻る」をクリック

3 監視ホスト追加

3.1 Windowsホスト



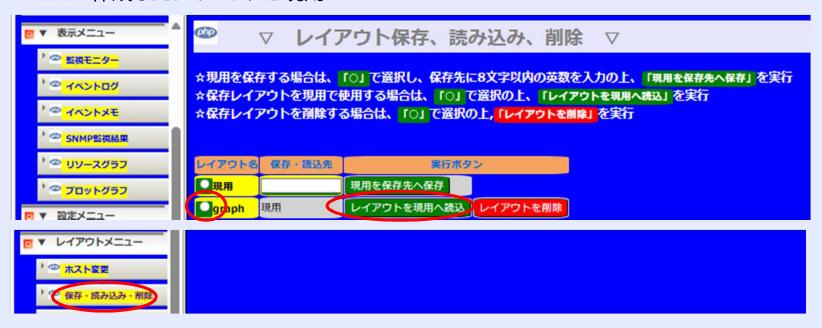
3 監視ホスト追加

3.2 Linuxホスト



4 レイアウト取り換え

4.1 作成したレイアウトを現用へ



- ①作成したgraphグループを本番へ反映するため、graphを選択
- ②「レイアウトを現用へ読込」ボタンをクリック

5 監視モニターで確認

5.1 現用レイアウトで確認



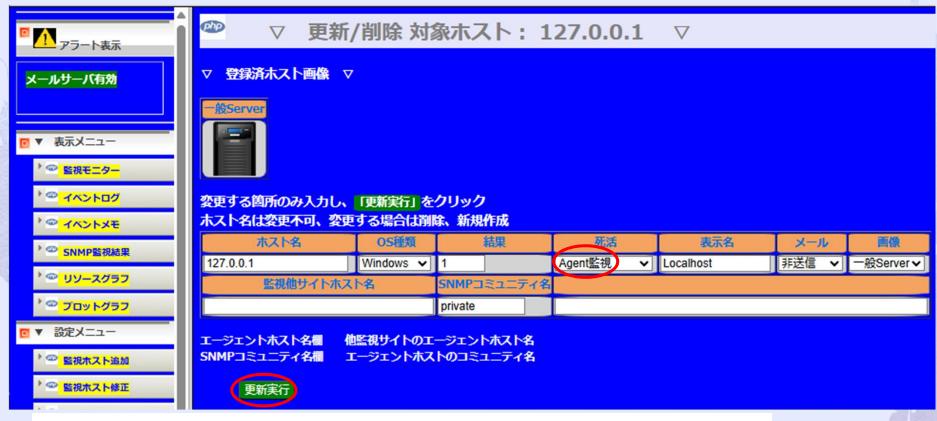
切替直後は次の監視サイクルまで正しく表示されない

6 Localhostをエージェント監視へ変更



- ①設定メニュー「監視ホスト修正」をクリック
- ②ホスト一覧から修正対象ホストLocalhostの選択をチェックし 「選択実行」をクリック

6 Localhostをエージェント監視へ変更(つづき)



- ①死活を「Agent監視」にして、「更新実行」をクリック
- ②「正常に更新されました」の画面で「監視モニターへ戻る」をクリック

6 監視モニターで確認



①「No Problem」表示は、この監視サイトの全てが正常であることを表す「Problem」表示は、この監視サイトに異常があることを表す「Standby」表示はCoreRefresh前の状態を表す